



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 大成ラミック株式会社
コード番号 4994 URL <http://www.lamick.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 義成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷部 正

TEL 0480-97-0224

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,512	△3.2	1,416	△20.5	1,424	△20.4	845	△15.0
24年3月期第3四半期	14,991	5.3	1,781	17.4	1,788	16.7	994	13.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	136.19	—
24年3月期第3四半期	160.16	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	20,207	12,433	61.5
24年3月期	18,877	12,023	63.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,433百万円 24年3月期 12,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
25年3月期	—	33.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	37.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,200	△0.9	1,757	△11.1	1,750	△12.3	1,016	△7.8	163.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	6,300,000 株	24年3月期	6,300,000 株
25年3月期3Q	91,600 株	24年3月期	91,565 株
25年3月期3Q	6,208,409 株	24年3月期3Q	6,208,477 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景とした底堅さに加え、経済対策の効果等により一部に下げ止まりの兆しが見られたものの、海外経済を巡る不確実性は依然として高く、先行きは不透明な状況が続いております。

当軟包装資材業界におきましては、原油価格の変動から原材料価格の不安定な状態が続いており、各社とも予断を許さない状況にあります。

このような状況下、当社のビジネスモデルである包装フィルムと液体充填機を提供する体制のもと、液体充填システムを国内外の食品並びに化粧品業界等に対し、積極的な営業活動に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は145億12百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は14億16百万円（同20.5%減）、経常利益は14億24百万円（同20.4%減）、四半期純利益は8億45百万円（同15.0%減）となりました。

[包装フィルム部門]

包装フィルム部門につきましては、震災の影響に伴う市場の在庫過多は一巡し、新版の獲得等、積極的な営業活動に取り組み受注の拡大に努めましたが、昨年急増した需要を上回ることはできませんでした。

その結果、包装フィルム部門の売上高は134億78百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。

[包装機械部門]

包装機械部門につきましては、新型液体高速充填機「DANGAN G」と主力機である「DANGAN Type III」がともに、ユーザー各社から引き続き多くの引き合いを受け、売上は好調に推移しました。

その結果、包装機械部門の売上高は10億34百万円（前年同四半期比16.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ13億29百万円（前事業年度末比7.0%）増加し、202億7百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ10億41百万円（同9.0%）減少し、104億73百万円となりました。主たる減少要因としては、現金及び預金が13億円、商品及び製品が1億20百万円減少し、受取手形及び売掛金が2億85百万円、仕掛品が1億3百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ23億71百万円（同32.2%）増加し、97億34百万円となりました。主たる増加要因としては、新工場建設に伴い建設仮勘定が22億71百万円、有形固定資産のその他（純額）が1億92百万円増加し、機械及び装置（純額）が1億29百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ9億19百万円（同13.4%）増加し、77億74百万円となりました。主たる増加要因としては、新工場建設に伴う資金調達で長期借入金（1年内返済予定含む）が7億18百万円、買掛金が4億3百万円増加し、未払法人税等が3億92百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、124億33百万円（前事業年度末の純資産合計は120億23百万円）となりました。主たる増加要因としては、利益剰余金が4億10百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の63.7%から2.2ポイント下降し61.5%となり、1株当たり純資産額は2,002円68銭となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成24年5月7日に公表いたしました業績予想につきましては修正を行っておりません。具体的内容につきましては、平成24年10月29日公表の「平成25年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正(平成23年12月2日公布の「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)、「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成23年政令第379号)及び「法人税法施行規則の一部を改正する省令」(平成23年財務省令第86号)並びに平成24年1月25日公布の「減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令」(平成24年財務省令第10号))に伴い、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法(200%定率法)に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,563,460	2,263,186
受取手形及び売掛金	5,623,825	5,909,261
有価証券	199,790	200,330
商品及び製品	1,413,205	1,292,824
仕掛品	351,110	454,496
原材料及び貯蔵品	117,722	150,524
その他	252,157	204,777
貸倒引当金	△6,186	△1,772
流動資産合計	11,515,086	10,473,629
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,669,189	1,591,892
機械及び装置(純額)	981,527	852,513
土地	3,338,958	3,338,958
建設仮勘定	131,189	2,402,868
その他(純額)	457,191	649,392
有形固定資産合計	6,578,056	8,835,624
無形固定資産	355,734	446,398
投資その他の資産		
その他	453,326	462,535
貸倒引当金	△24,237	△10,435
投資その他の資産合計	429,088	452,100
固定資産合計	7,362,879	9,734,123
資産合計	18,877,966	20,207,753
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,763,299	3,166,678
1年内返済予定の長期借入金	312,096	454,896
未払法人税等	478,909	86,852
賞与引当金	291,000	147,000
役員賞与引当金	25,100	16,200
株主優待引当金	62,879	45,342
その他	966,360	1,273,246
流動負債合計	4,899,645	5,190,215
固定負債		
長期借入金	1,516,474	2,092,002
退職給付引当金	277,391	327,221
役員退職慰労引当金	30,616	33,316
その他	130,332	131,531
固定負債合計	1,954,814	2,584,071
負債合計	6,854,459	7,774,287

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,408,600	2,408,600
資本剰余金	2,896,075	2,896,075
利益剰余金	6,941,822	7,352,767
自己株式	△209,228	△209,307
株主資本合計	12,037,269	12,448,135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,762	△14,669
評価・換算差額等合計	△13,762	△14,669
純資産合計	12,023,506	12,433,465
負債純資産合計	18,877,966	20,207,753

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	14,991,160	14,512,643
売上原価	11,224,547	11,100,223
売上総利益	3,766,612	3,412,419
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	400,795	377,541
貸倒引当金繰入額	269	△5,706
役員報酬	87,929	90,167
役員賞与引当金繰入額	16,537	16,200
給料及び手当	475,070	454,927
賞与	99,443	89,106
賞与引当金繰入額	53,356	49,827
退職給付費用	49,432	49,448
役員退職慰労引当金繰入額	2,983	2,700
福利厚生費	89,236	91,956
旅費及び交通費	72,816	75,313
賃借料	201,348	206,291
消耗品費	45,900	41,158
減価償却費	71,077	67,301
株主優待引当金繰入額	42,524	45,342
その他	276,641	344,263
販売費及び一般管理費合計	1,985,366	1,995,839
営業利益	1,781,246	1,416,579
営業外収益		
受取利息	2,778	5,562
受取配当金	3,967	4,066
物品売却益	4,811	7,317
受取補償金	6,930	5,529
雑収入	4,634	8,532
営業外収益合計	23,122	31,008
営業外費用		
支払利息	10,084	9,818
売上割引	1,448	1,800
支払補償費	4,184	10,655
雑損失	66	854
営業外費用合計	15,784	23,129
経常利益	1,788,584	1,424,458

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	19	—
投資有価証券売却益	113	—
受取保険金	1,448	—
特別利益合計	1,580	—
特別損失		
固定資産売却損	5,115	—
固定資産除却損	9,603	9,568
投資有価証券評価損	27,957	4,472
役員退職慰労金	1,750	—
貸倒引当金繰入額	250	—
特別損失合計	44,676	14,041
税引前四半期純利益	1,745,488	1,410,417
法人税、住民税及び事業税	675,943	512,572
法人税等調整額	75,158	52,310
法人税等合計	751,101	564,883
四半期純利益	994,386	845,534

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)及び当第3四半期累計期間
(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、部門・区分別に記載しております。

(1) 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

区 分		生産高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	10,719,830	△7.7
	ラミネート汎用品	1,751,763	△29.9
	その他	187,334	△2.5
	計	12,658,927	△11.5
包装機械	包装機械	552,161	+24.8
	周辺機器	262,156	+75.5
	その他	193,501	△22.8
	計	1,007,819	+19.6
合 計		13,666,747	△9.8

- (注) 1. 上記の金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体及び周辺機器を除く部品等が含まれております。

(2) 製品仕入実績

当第3四半期累計期間における製品仕入実績は、次のとおりであります。

区 分	製品仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
汎用フィルム	580,393	+26.2
合 計	580,393	+26.2

- (注) 上記の金額は仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

区 分		受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	10,491,538	△1.2	2,500,145	△8.6
	ラミネート汎用品	1,804,287	△24.2	134,894	△42.0
	その他	933,264	+29.1	189,787	+64.1
	計	13,229,089	△3.6	2,824,827	△8.4
包装機械	包装機械	555,633	+25.9	147,469	△24.3
	周辺機器	255,380	+137.0	53,410	+72.8
	その他	198,925	△13.3	44,629	+57.8
	計	1,009,939	+29.7	245,509	△3.3
合 計		14,239,029	△1.8	3,070,337	△8.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体及び周辺機器を除く部品等が含まれております。

(4) 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

区 分		販売高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	10,791,430	△1.2
	ラミネート汎用品	1,808,020	△25.6
	その他	878,901	+17.6
	計	13,478,352	△4.4
包装機械	包装機械	564,297	+31.8
	周辺機器	276,546	+44.5
	その他	193,446	△27.2
	計	1,034,290	+16.8
合 計		14,512,643	△3.2

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体及び周辺機器を除く部品等が含まれております。
 5. 輸出については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。
 6. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。